

平成24年度
四国地方整備局関係予算の概要



平成24年 4月 6日

国土交通省四国地方整備局

資料の内容は、ホームページでもご覧になれます。
アドレス <http://www.skr.mlit.go.jp/>

目 次

I. 配分方針	P.	1
II. 平成24年度予算額（当初）	P.	3
III. 主な新規事業と完了（供用）予定事業	P.	5

（参考資料）

県別の主要事業（直轄）

県が管理する道路の完了（供用）予定事業
（社会資本整備総合交付金）

I. 配分方針

平成24年度国土交通省関係予算については、東日本大震災からの復興等及び国民生活の安全・安心の確保に総力をあげて取り組むとともに、震災を契機として我が国が抱える諸課題を克服し、我が国の明るい未来を築くため、「持続可能で活力ある国土・地域づくり」（平成23年11月15日前田国土交通大臣発表）を強力に推進するための予算を計上したところです。

四国地方では、東北地方太平洋沖地震と同様の海溝型地震である東南海・南海地震や台風等により頻発する自然災害に対し、安全・安心の確保に向けて地域と一体となった取り組みを進めるとともに、美しい自然、四国遍路に代表される独自の「癒やし」「お接待」の文化と、国際的な競争力を有するナンバーワン企業、オンリーワン企業等、確かな力ある産業等との相乗効果により競争力を発揮し、四国地方全体の連携により自立的な発展を促進する必要があります。

このため、四国地方整備局においては、これらの方針を踏まえて、『地域の強みを活かし、四国地方全体の連携によって自立的に発展する地域づくり』に向けて、必要な社会資本整備を重点的、効率的かつ効果的に推進します。

《河川事業等》

今後発生すると想定されている東南海・南海地震等の大規模地震への備えや、頻発する洪水・土砂災害等への安全安心を確保するため、河川氾濫による浸水被害や土砂災害、海岸侵食等の再度災害防止及び災害予防対策、地震対策等を実施するとともに、環境再生のための河川環境整備事業等を地域のNPO等と連携しつつ推進します。

《道路事業》

東南海・南海地震への備えや台風等頻発する自然災害への対応、地域の成長力・活力の支援、交通事故の抑制など、安全安心で豊かな暮らし・環境の実現に向け、四国8の字ネットワークの整備や渋滞対策、防災・震災対策、交通事故対策、無電柱化などの道路施策・事業を、重点的かつ効率的に推進します。

《港湾事業等》

今後30年以内に約60～70%の高い確率で発生が予測される東南海・南海地震や津波、台風時の高潮などの災害に対応するため、緊急物資の搬入に必要な耐震強化岸壁の整備や、津波・高潮対策を推進し、安全で安心な社会の早期実現を目指します。また、外貿コンテナ貨物取扱量の増加や、バルク貨物を運搬する船舶の大型化に対応するため、国際・国内海上輸送機能の強化を図ります。

《空港事業》

成長戦略に基づき、四国の空港整備については、航空機の安全運航の確保に不可欠な施設の更新・改良等の事業を効率的・効果的に推進します。

《公園事業》

国営讃岐まんのう公園さぬきの平成24年度の全面開園に向けた整備を推進します。

《営繕事業》

既存施設の有効利用を図りつつ、東南海・南海地震等の災害に対する安全・安心の確保等に的確に対応するため、耐震化等の推進による防災拠点となる官庁施設等の施設整備を推進します。

Ⅱ. 平成24年度予算額（当初）

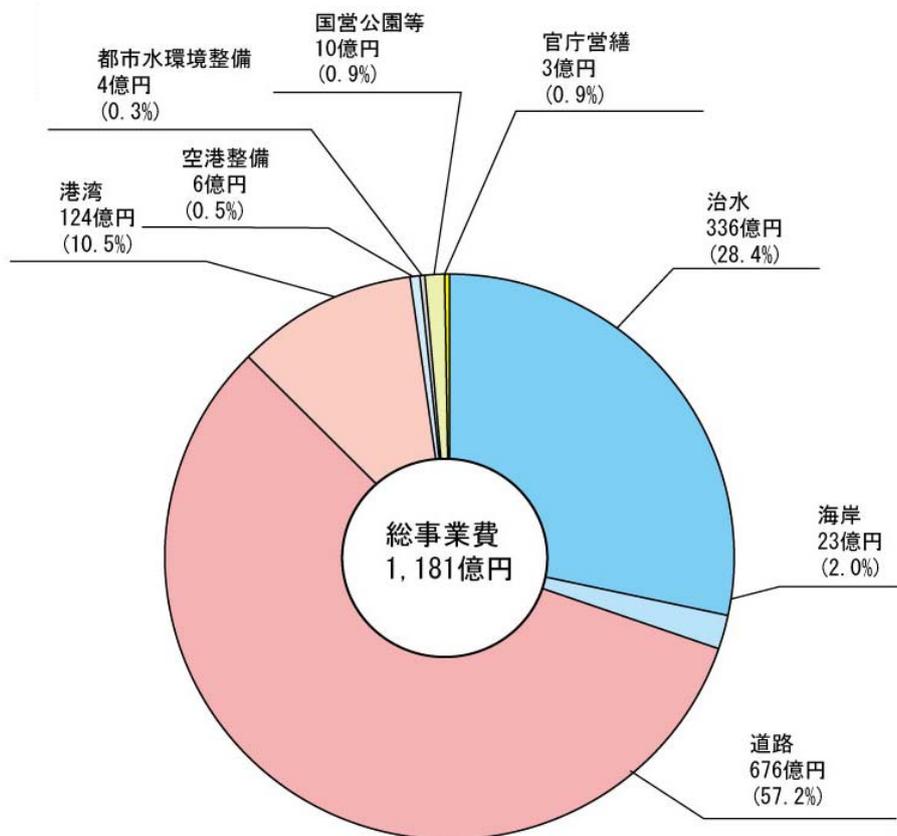
国土交通省関係公共事業等予算配分額

四国 2,430億円

直轄 1,181億円

補助・交付金 1,249億円

直 轄



※合計値は、四捨五入の関係で合わない場合がある。

補 助

区 分	配分額						
	補 助			交 付 金		計	
	本省配分	一括配分	計	本省配分	本省配分	一括配分	計
徳 島 県	1,062	0	1,062	24,637	25,699	0	25,699
香 川 県	4,088	0	4,088	17,048	21,136	0	21,136
愛 媛 県	1,570	0	1,570	38,040	39,610	0	39,610
高 知 県	875	0	875	34,589	35,464	0	35,464
4 県 計	7,595	0	7,595	114,314	121,909	0	121,909

平成24年度予算総括表（当初）

四国地方整備局

[事業費]

[単位：百万円]

	平成24年度当初予算			平成23年度 当初予算
	本省配分	一括配分	計	
治水	30,692	6,756	37,448	31,109
直轄	26,809	6,756	33,565	28,456
補助	3,883	0	3,883	2,653
海岸	2,316	0	2,316	1,604
直轄	2,316	0	2,316	1,604
道路	47,777	22,289	70,066	69,453
直轄	45,275	22,289	67,564	66,443
補助	2,502	0	2,502	3,010
港湾	13,596	0	13,596	7,150
直轄	12,386	0	12,386	6,561
補助	1,210	0	1,210	589
空港整備	586	0	586	448
直轄	586	0	586	448
補助	0	0	0	0
市街地整備	0	0	0	2,336
補助	0	0	0	2,336
都市水環境整備	0	402	402	477
直轄	0	402	402	477
補助	0	0	0	0
下水道	0	0	0	0
補助	0	0	0	0
国営公園等	1,017	0	1,017	974
直轄	1,017	0	1,017	974
補助	0	0	0	0
社会資本総合整備	114,314	0	114,314	105,865
補助	114,314	0	114,314	105,865
一般公共事業計	210,297	29,447	239,743	219,417
直轄	88,388	29,447	117,834	104,964
補助	121,909	0	121,909	114,453
官庁営繕	0	315	315	130
直轄	0	315	315	130
合計	210,297	29,762	240,058	219,547
直轄	88,388	29,762	118,149	105,094
補助	121,909	0	121,909	114,453
地域再生基盤強化交付金	3,005	0	3,005	3,176
総計	213,302	29,762	243,064	222,723
直轄	88,388	29,762	118,149	105,094
補助・交付金	124,914	0	124,914	117,629

- (注) 1. 直轄の配分額は、調査費、業務取扱費を除いた事業費を記載。
 2. 地域再生基盤強化交付金は内閣府所管から移替えられる予算である。
 3. 四捨五入の関係により合計値が異なる場合がある。

Ⅲ. 主な新規事業と完了(供用)予定事業

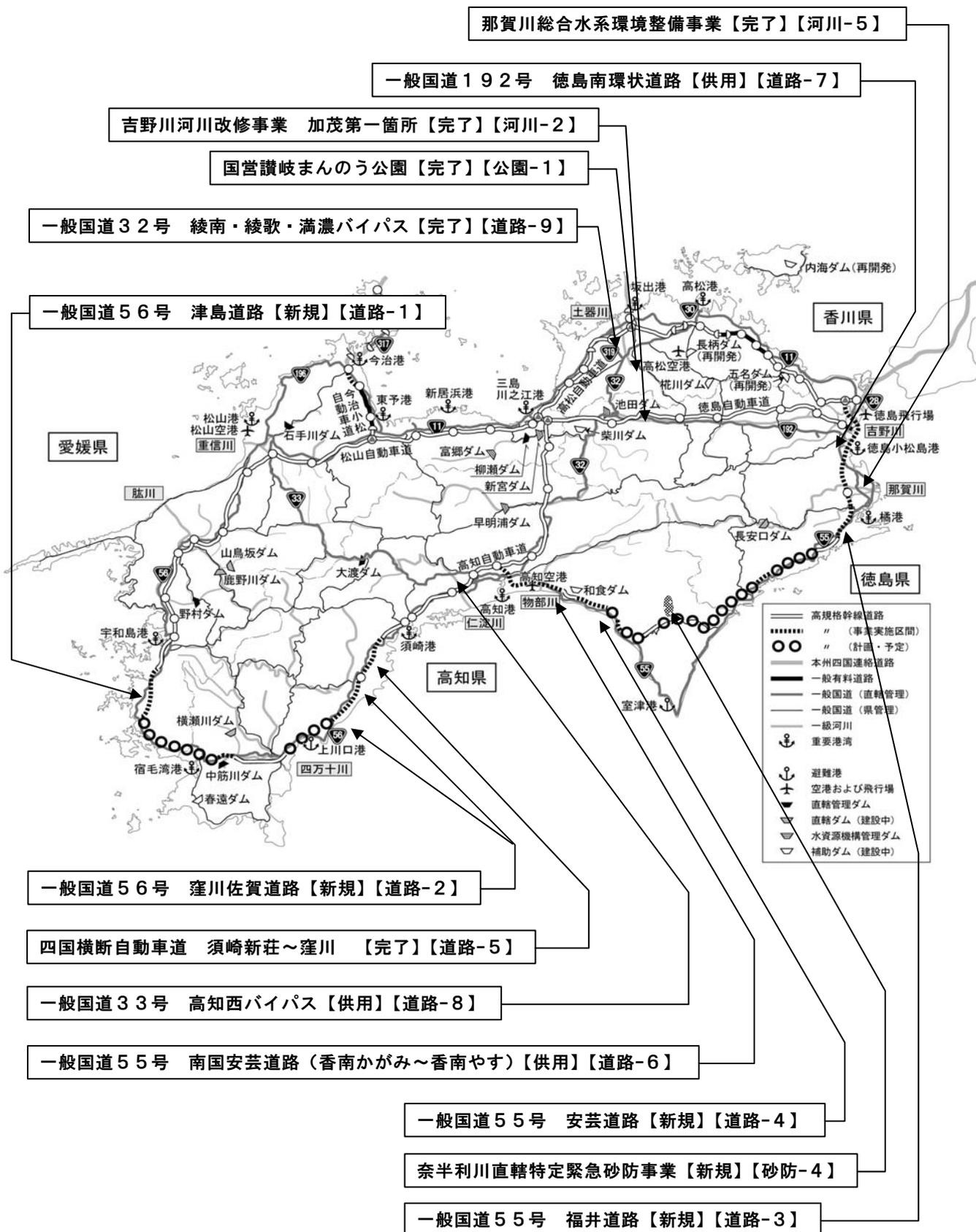
【主な新規予定事業一覧】

事業区分	直轄補助	事業名	県名	番号
砂防事業	直轄	奈半利川直轄特定緊急砂防事業	高知県	砂防-4
道路事業	直轄	一般国道56号 津島道路	愛媛県	道路-1
道路事業	直轄	一般国道56号 窪川佐賀道路	高知県	道路-2
道路事業	直轄	一般国道55号 福井道路	徳島県	道路-3
道路事業	直轄	一般国道55号 安芸道路	高知県	道路-4

【主な完了(供用)予定事業一覧】

事業区分	直轄補助	事業名	県名	番号
河川事業	直轄	吉野川河川改修事業 加茂第一箇所	徳島県	河川-2
河川事業	直轄	那賀川総合水系環境整備事業	徳島県	河川-5
道路事業	直轄	四国横断自動車道 須崎新荘～窪川	高知県	道路-5
道路事業	直轄	一般国道55号 南国安芸道路 (香南かがみ～香南やす)	高知県	道路-6
道路事業	直轄	一般国道192号 徳島南環状道路	徳島県	道路-7
道路事業	直轄	一般国道33号 高知西バイパス	高知県	道路-8
道路事業	直轄	一般国道32号 綾南・綾歌・満濃バイパス	香川県	道路-9
公園事業	直轄	国営讃岐まんのう公園	香川県	公園-1

位置図



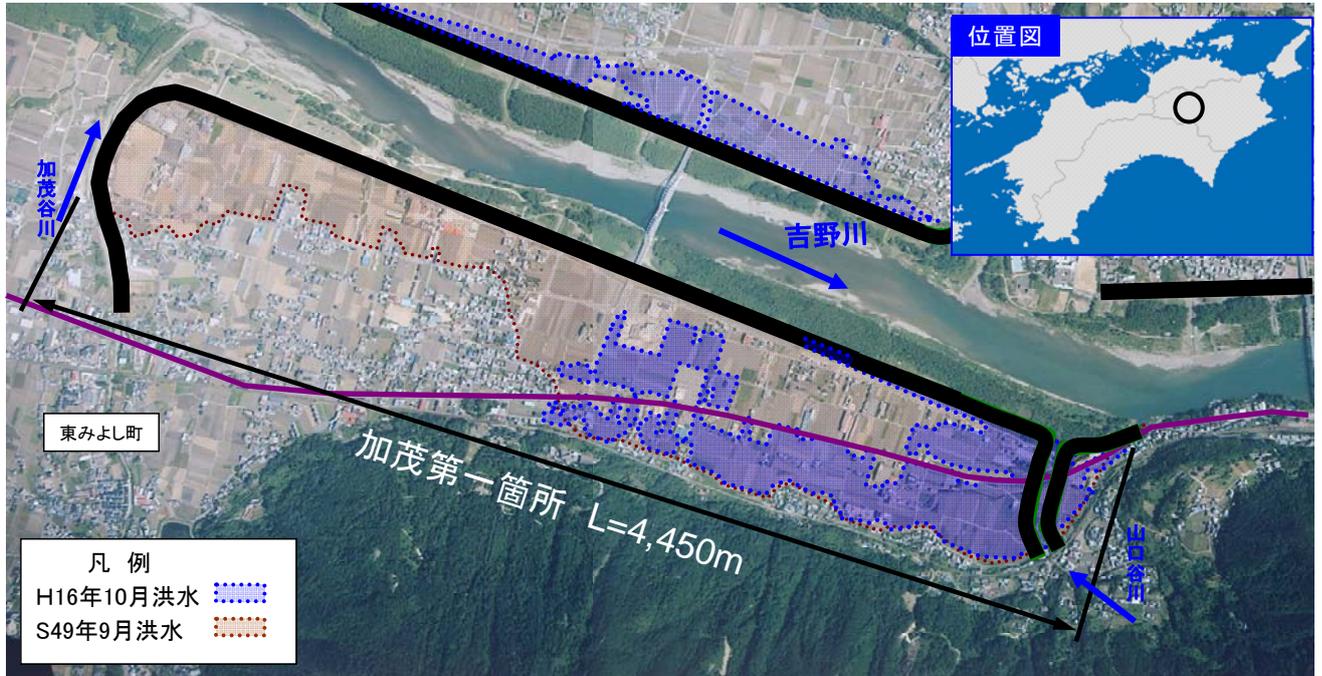
主な新規事業と完了(供用)予定事業

参考資料

河川 事業	新規 完了	よしのがわ 吉野川河川改修事業/加茂第一箇所（徳島県東みよし町） <small>か も だ い ち</small>	河川－2
			直轄

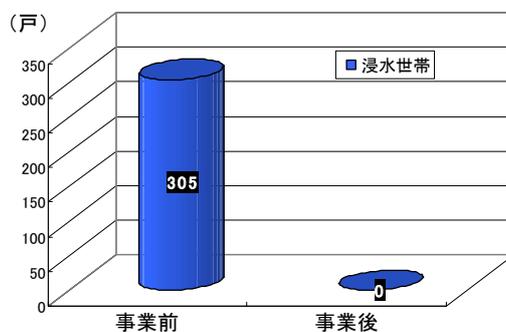
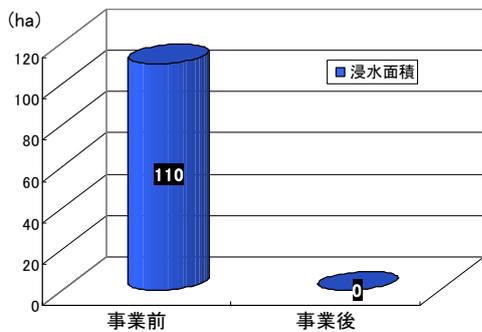
【事業の概要】

加茂第一箇所は、吉野川右岸 62k000～65k000（L=4,450m）に位置する無堤部箇所の築堤事業である。当箇所は、吉野川の氾濫による浸水被害を受け、特に平成 16 年台風 23 号洪水をはじめ、過去 10 カ年で家屋の浸水被害が 5 回も発生しており、早期の浸水被害解消が望まれています。昭和 59 年度より事業に着手し上流端の加茂谷川から順次堤防整備を行い、平成 24 年度をもって加茂第一箇所（L=4,450m）の堤防締切が完了する予定です。



平成 16 年 10 月台風 23 号による浸水状況

【期待される整備効果】



平成 16 年 10 月台風 23 号洪水規模の吉野川の氾濫に対する整備効果

【平成 24 年度の予定】

築堤及び樋門等の整備により加茂第一箇所の締切を完了する予定

河川事業	新規完了	なかがわ 那賀川総合水系環境整備事業（徳島県阿南市）	河川-5
			直轄

【事業の概要】

本事業は、阿南市が進める「阿南光のまちづくり」と連携を図りながら、阿南市中心市街地のにぎわいの核となる魅力ある水辺を創出し、拠点整備に加えて、拠点間のネットワーク（管理用通路）を整備することにより、市民の憩いや交流の場、スポーツやレクリエーションの場となる河川空間を創出します。



【国の整備内容】

「桑野川フラワーロード（横見地区）」、「浜の浦緑地公園（浜の浦地区）」、「井関健康運動公園（井関地区）」の3地区において、護岸、管理用通路、河川敷整正等の基盤整備を実施します。



【期待される整備効果】

- ◆ イベント、レクリエーション等の活動の場になることが期待できる。
- ◆ 親水性が向上することにより、近隣小学校の児童による環境学習の場等の利用が期待できる。
- ◆ 「阿南光のまちづくり」との連携により、近接する商店街や地域の活性化が期待できる。
- ◆ 各拠点をネットワークで結ぶことにより、地域交流の促進が図られることが期待できる。
- ◆ 歴史的な伝統行事の拡大等により、地域の歴史や文化の継承に寄与することが期待できる。



【平成24年度の予定】

桑野川フラワーロード（右岸側）において、護岸、管理用通路、河床整正等を推進し、那賀川総合水系環境整備事業（桑野川かわまちづくり）を完成予定

砂防事業	新規 完了	な は り 奈半利川直轄特定緊急砂防事業（高知県安芸郡北川村）	砂防-4
			直轄

【事業の概要】

本事業は、平成23年7月台風6号により、高知県安芸郡北川村平鍋の大谷川において大規模な山腹崩壊に伴う土石流が発生、この土石流により高知市と安芸郡東洋町をつなぐ緊急輸送道路であり地域にとって唯一の生活道路である国道493号が流失するなどの被害が発生しました。

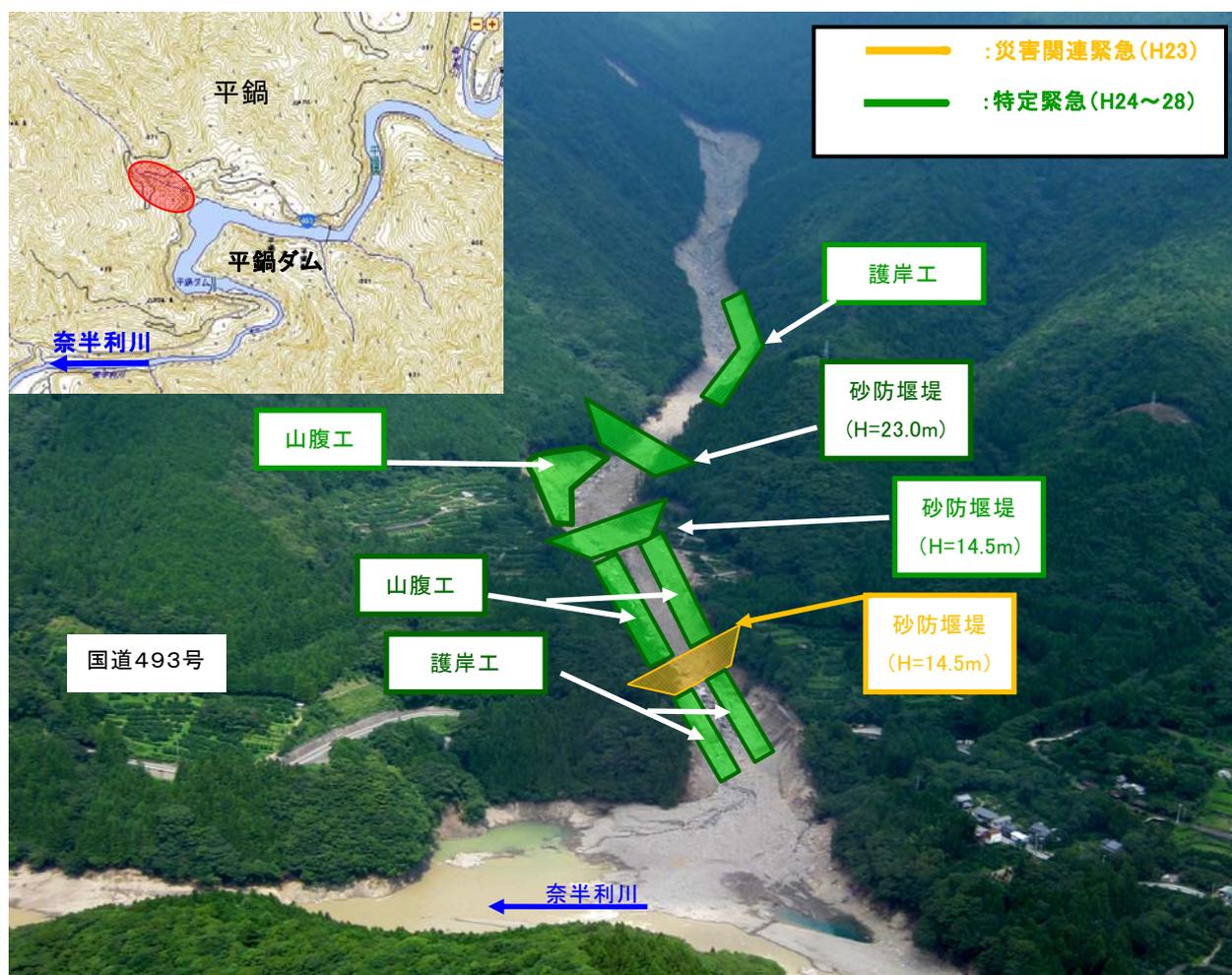


また、溪流内には不安定土砂が大量に残っているほか、崩壊の拡大や新たな崩壊の発生のおそれがあるため、短期間で集中的な土砂災害対策を実施するものです。

【国の整備内容】

[大谷川砂防堰堤群]

- ・崩壊土砂の流出を抑制するため砂防堰堤3基を整備します。
- ・法面安定と流路確保として、山腹工及び護岸工を実施します。



【期待される整備効果】

- ◆国道493号（緊急輸送道路）の保全。
- ◆奈半利川への土砂流出の抑制。

【平成24年度の予定】

- ◆砂防堰堤工に着手

道路 事業	新規 完了	一般国道56号（四国横断自動車道） <small>しこくおうだん</small>	津島道路 <small>つしま</small>	道路-1
				直轄

【事業の概要】

四国横断自動車道は、徳島県阿南市から愛媛県大洲市に至る延長約440kmの高規格道路であり、これまで約292kmが供用済みです。

津島道路は、四国横断自動車道の一部を構成する道路で、南宇和郡愛南町から宇和島市津島町に至る延長約10.3kmの自動車専用道路です。

愛媛県南予地域は、異常気象時の路面冠水や東南海・南海地震による津波浸水によって現道が分断され、緊急輸送道路の確保が出来ない状態であり、また、救命救急を担う第3次救急医療施設に60分で到達できない地域が多く存在しています。

このような状況を踏まえ、東南海・南海地震時の緊急輸送道路の確保、愛媛県南予地域の第3次救急医療施設への速達性向上を図るため、津島道路を新規箇所として事業に着手します。



【期待される整備効果】

・東南海・南海地震における緊急輸送道路の確保

異常気象時の路面冠水や東南海・南海地震による道路の津波浸水区間を回避でき、災害時における緊急輸送道路が確保されます。

・第3次救急医療施設への速達性向上

高速ネットワークを連結することで、当該区間の整備に伴い、第3次救急医療施設への搬送時間が短縮されます。

【平成24年度の予定】

内海IC(仮称)～岩松IC(仮称) 調査設計の着手

道路 事業	新規 完了	一般国道56号（四国横断自動車道）	窪川佐賀道路	道路-2
				直轄

【事業の概要】

四国横断自動車道は、徳島県阿南市から愛媛県大洲市に至る延長約440kmの高規格道路であり、これまで約292kmが供用済みです。

窪川佐賀道路は、四国横断自動車道の一部を構成する道路で、高岡郡四万十町から幡多郡黒潮町に至る延長約11.2kmの自動車専用道路です。

高知県西南地域は、東南海・南海地震による津波浸水によって現道が分断され、緊急輸送道路の確保が出来ない状態であり、また、救命救急を担う第3次救急医療施設に60分で到達できない地域が多く存在しています。並行する現道56号においては、落石や法面崩壊等の災害の危険性が高い土砂災害危険箇所が存在しています。

このような状況を踏まえ、東南海・南海地震時の緊急輸送道路の確保、高知県西南地域の第3次救急医療施設への速達性向上を図るため、窪川佐賀道路を新規箇所として事業に着手します。



並行する国道56号 土砂災害危険箇所
(国道56号黒潮町 荷稲地区付近)

【期待される整備効果】

・東南海・南海地震における緊急輸送道路の確保

東南海・南海地震による道路の津波浸水区間を回避でき、災害時における緊急輸送道路が確保されます。

・第3次救急医療施設への速達性向上

高速ネットワークを連結することで、当該区間の整備に伴い、第3次救急医療施設への搬送時間が短縮されます。

【平成24年度の予定】

四万十町中央IC～四万十町西IC、拳ノ川IC（仮称）～佐賀IC（仮称） 調査設計の着手

道路 事業	新規 完了	一般国道55号（阿南安芸自動車道）	ふくい 福井道路	道路-3
				直轄

【事業の概要】

阿南安芸自動車道は、徳島県阿南市から高知県安芸市に至る延長約110kmの地域高規格道路であり、これまで約14kmが供用済みです。

福井道路は、阿南安芸自動車道の一部を構成する道路で、阿南市内原町から同市福井町に至る延長約9.6kmの自動車専用道路です。

徳島県南地域は、異常気象時の路面冠水や東南海・南海地震による津波浸水によって現道が分断され、緊急輸送道路の確保が出来ない状態であり、また、救命救急を担う第3次救急医療施設に60分で到達できない地域が多く存在しています。

このような状況を踏まえ、東南海・南海地震時の緊急輸送道路の確保、徳島県南地域の第3次救急医療施設への速達性向上を図るため、福井道路を新規箇所として事業に着手します。



並行する国道55号
(国道55号阿南市橋地区付近)



【期待される整備効果】

・**東南海・南海地震における緊急輸送道路の確保**

異常気象時の路面冠水や東南海・南海地震による道路の津波浸水区間を回避でき、災害時における緊急輸送道路が確保されます。

・**第3次救急医療施設への速達性向上**

高速ネットワークを連結することで、当該区間の整備に伴い、第3次救急医療施設への搬送時間が短縮されます。

【平成24年度の予定】

桑野IC（仮称）～小野IC（仮称） 調査設計の着手

道路 事業	新規 完了	一般国道55号（阿南安芸自動車道）	安芸道路	道路-4
				直轄

【事業の概要】

阿南安芸自動車道は、徳島県阿南市から高知県安芸市に至る延長約110kmの地域高規格道路であり、これまで約14kmが供用済みです。

安芸道路は、阿南安芸自動車道の一部を構成する道路で、安芸市伊尾木から同市馬ノ丁に至る延長約5.8kmの自動車専用道路です。

高知県東部地域は、東南海・南海地震による津波浸水によって現道が分断され、緊急輸送道路の確保が出来ない状態であり、また、救命救急を担う第3次救急医療施設に60分で到達できない地域が多く存在しています。並行する現道55号においては、交通が集中し、安芸市内に交通混雑が発生しています。

このような状況を踏まえ、東南海・南海地震時の緊急輸送道路の確保、高知県東部地域の第3次救急医療施設への速達性向上を図り、交通混雑の解消による移動の円滑化を図るため、安芸道路を新規箇所として事業に着手します。



並行する国道55号 安芸市内の渋滞状況
(国道55号安芸市中心部)

【期待される整備効果】

・東南海・南海地震における緊急輸送道路の確保

東南海・南海地震による道路の津波浸水区間を回避でき、災害時における緊急輸送道路が確保されます。

・第3次救急医療施設への速達性向上

高速ネットワークを連結することで、当該区間の整備に伴い、第3次救急医療施設への搬送時間が短縮されます。

・交通の円滑なモビリティの確保

安芸市内中心部に流入する交通量を減らすことで、走行速度の向上や渋滞による時間損失が削減されるとともに、交通事故の危険性を軽減させ、安全な交通環境を確保します。

【平成24年度の予定】

安芸東IC（仮称）～安芸西IC（仮称） 調査設計の着手

道路 事業	新規 完了	しこくおうだん 四国横断自動車道	すさきしんじょう くぼかわ 須崎新庄～窪川	道路-5
				直轄

【事業の概要】

しこくおうだん すさきしんじょう くぼかわ
四国横断自動車道 須崎新庄～窪川（延長 21.8km）は、四国における産業、経済、文化の発展に重要な役割を果たすとともに、高規格幹線道路ネットワークの機能強化及び今後想定される東南海・南海地震などによる災害時の代替路としての役割を担います。



平成 24 年度に全線暫定供用を図る須崎新庄～窪川（延長 21.8km）は、国道 56 号の自動車専用道路である須崎道路、高知自動車道に接続し、高知県西南地域の発展に重要な役割を果たすものと期待されています。



工事の進む四国横断自動車道
(高岡郡中土佐町久礼付近)



工事の進む四国横断自動車道
(高岡郡四万十町影野付近)

【期待される整備効果】

- ・ **安全で安心できるくらしの確保**
高知県西南地域の第3次救急医療施設への搬送時間が短縮し、救命率の向上が期待されます。
- ・ **災害時における緊急輸送道路の確保**
第1次緊急輸送道路に指定されている国道56号の通行止め時の代替路線が確保されます。
- ・ **物流の支援**
高知県西南地域の特産品（カツオ、サバ等）の流通の利便性の向上が期待されます。

【平成 24 年度の予定】

なかとさ しまんとうちょうゆうおう
中土佐 I C～四万十町中央 I C 改良及び舗装工事の推進 L=14.8km 全線暫定供用予定

道路 事業	新規 供用	こうちとうぶ 高知東部自動車道	道路-6
		一般国道55号 南国安芸道路 (香南かがみ~香南やす)	

【事業の概要】

南国安芸道路は、高知東部自動車道(延長36km)の一区間であり、四国横断自動車道と一体的に機能することで、高知県の産業、経済、文化の発展に重要な役割を果たすとともに、高規格幹線ネットワークの形成、並行する国道55号の渋滞緩和及び今後想定される東南海・南海地震などによる災害時の代替路としての役割を担います。

今回の供用により地域交流の増加による地域の発展が期待され、今後もさらなる供用の延伸を図ることで、高知県東部地域の発展に重要な役割を果たすものと期待されています。



工事の進む南国安芸道路
(香南市香我美町徳王子付近)



工事の進む南国安芸道路
(香南市夜須町出口付近)

【期待される整備効果】

- ・ **安全で安心できるくらしの確保**
高知県東部地域の第3次救急医療施設への搬送時間が短縮し、救命率の向上が期待されます。
- ・ **災害時における緊急輸送道路の確保**
第1次緊急輸送道路に指定されている国道55号の通行止め時の代替路線が確保されます。
- ・ **物流の支援**
高知県東部地域の特産品(なす、ししとう等)の流通の利便性の向上が期待されます。

【平成24年度の予定】

香南かがみIC~香南やすIC 改良及び舗装工事の推進 L=2.9km 暫定供用予定

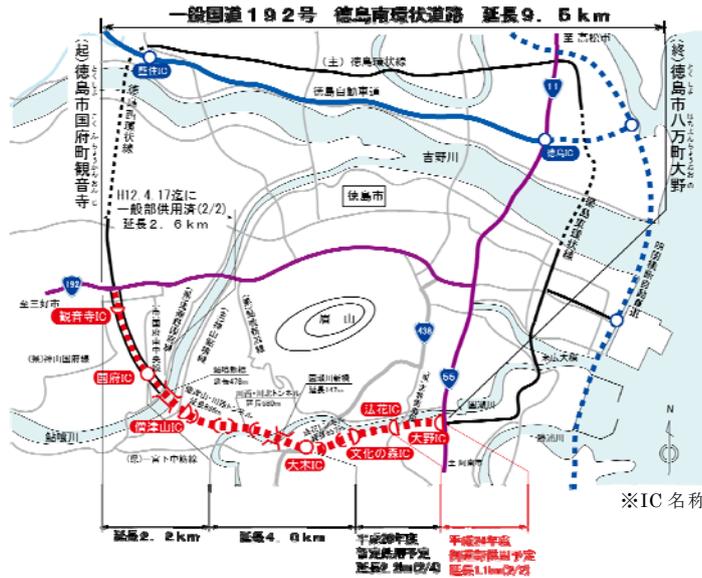
道路 事業	新規 供用	一般国道192号 徳島南環状道路 <small>とくしまみなみかんじょう</small>	道路-7
			直轄

【事業の概要】

とくしまみなみかんじょう 徳島南環状道路は、とくしまそとかんじょう 徳島外環状道路の一環であり、徳島市中心部の通過交通を排除するとともに、市街地流入交通の迂回・分散を図ることで、交通渋滞の緩和や交通安全を確保することを目的とした事業です。



今回の供用区間により、徳島県が整備中のとくしまひがしかんじょう 徳島東環状線と一体となり、交通渋滞の緩和、安全性の向上、地域交流の増加による地域の発展が期待されます。



国道11 本町交差点付近の渋滞
(徳島市中洲町付近)



工事の進む徳島南環状道路
(徳島市八万町大野付近)

【期待される整備効果】

・ **物流の支援**

徳島市内中心部の混雑が緩和され、輸送の効率化や徳島小松島港へのアクセス向上などが見込まれます。

・ **安全で安心できるくらしの確保**

第3次救急医療施設への搬送時間が短縮し、救命率の向上が期待されます。

・ **交通の円滑なモビリティの確保**

市内中心部に流入する交通量を減らすことで、走行速度の向上や渋滞による時間損失が削減されるとともに、交通事故の危険性を軽減させ、安全な交通環境を確保します。

【平成24年度の予定】

とくしま はちまんちょうはしきた 徳島市八万町橋北～とくしま はちまんちょうおおの 徳島市八万町大野 改良及び舗装工事の推進 L=1.1km 側道部供用予定

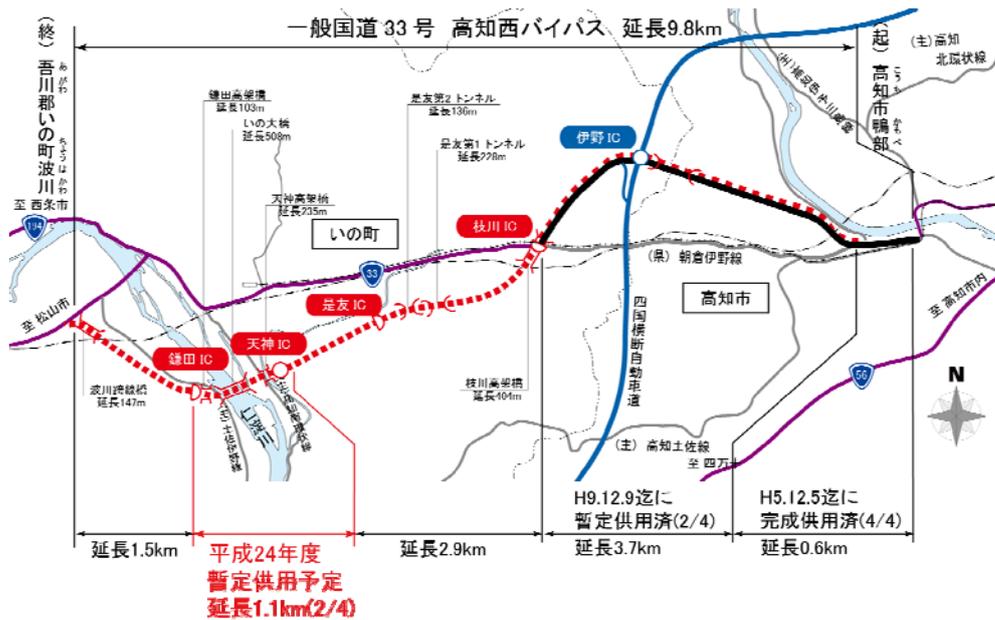
道路 事業	新規 供用	一般国道 33号 高知西バイパス <small>こうちにし</small>	道路-8
			直轄

【事業の概要】

高知西バイパスは、国道33号の交通渋滞の緩和や交通安全を確保するとともに、国道33号沿線地域の地域間相互の連携強化や利便性向上などを図り、地域活性化を支援するものです。

今回の供用区間により地域交流の増加による地域の発展が期待され、今後もさらなる供用の延伸を図ることで、国道33号沿線地域の発展に重要な役割を果たすものと期待されています。

位置図



国道33号いの町波川付近の渋滞



工事の進む高知西バイパス (吾川郡いの町天神付近)

【期待される整備効果】

・ **交通の円滑なモビリティの確保**

いの町中心部に流入する交通量を減らすことで、走行速度の向上や渋滞による時間損失が削減されるとともに、交通事故の危険性を軽減させ、安全な交通環境を確保します。

・ **安全で安心できるくらしの確保**

国道33号沿線地域の第3次救急医療施設への搬送時間が短縮し、救命率の向上が期待されます。

・ **物流の支援**

国道33号沿線地域における特産品(しょうが、トマト、なし、製紙等)の流通の利便性の向上が期待されます。

【平成24年度の予定】

天神IC～鎌田IC 改良、橋梁及び舗装工事の推進 L=1.1km 暫定供用予定

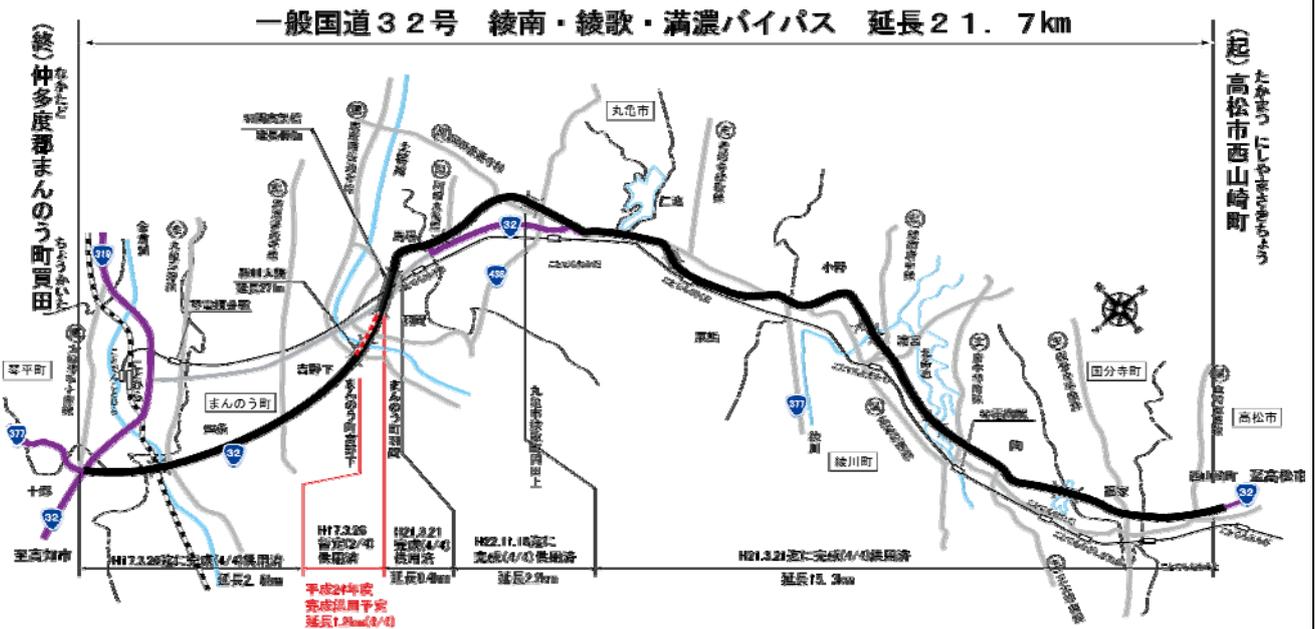
道路事業	新規完了	一般国道32号 綾南・綾歌・満濃バイパス	道路-9
			直轄

【事業の概要】

綾南・綾歌・満濃バイパスは、中讃地域をはじめ、香川県西部地域と高松市間の地域間相互の連携強化や利便性向上などを図り、地域活性化を支援するものです。



今回の供用区間により、全線完成供用となり、渋滞の緩和や安全性の向上、地域交流の増加による地域の発展が期待されます。



暫定2車線区間の状況
(仲多度郡まんのう町羽間付近)



工事の進む綾南・綾歌・満濃バイパス
(祓川大橋)

【期待される整備効果】

- ・ **物流の支援**
県西部地域における特産品(にんにく、なばな、レタス等)の流通の利便性の向上が期待されます。
- ・ **安全で安心できるくらしの確保**
県西部地域の第2次救急医療施設への搬送時間が短縮し、救命率の向上が期待されます。
- ・ **交通の円滑なモビリティの確保**
全線4車線供用することにより、走行速度が向上し時間短縮され、渋滞が緩和されます。

【平成24年度の予定】

仲多度郡まんのう町羽間～まんのう町吉野下 舗装工事の推進 L=1.2km 完成供用予定

公園事業	新規完了	こくえいさぬき 国営讃岐まんのう公園	公園－1
			直轄

【事業の概要】

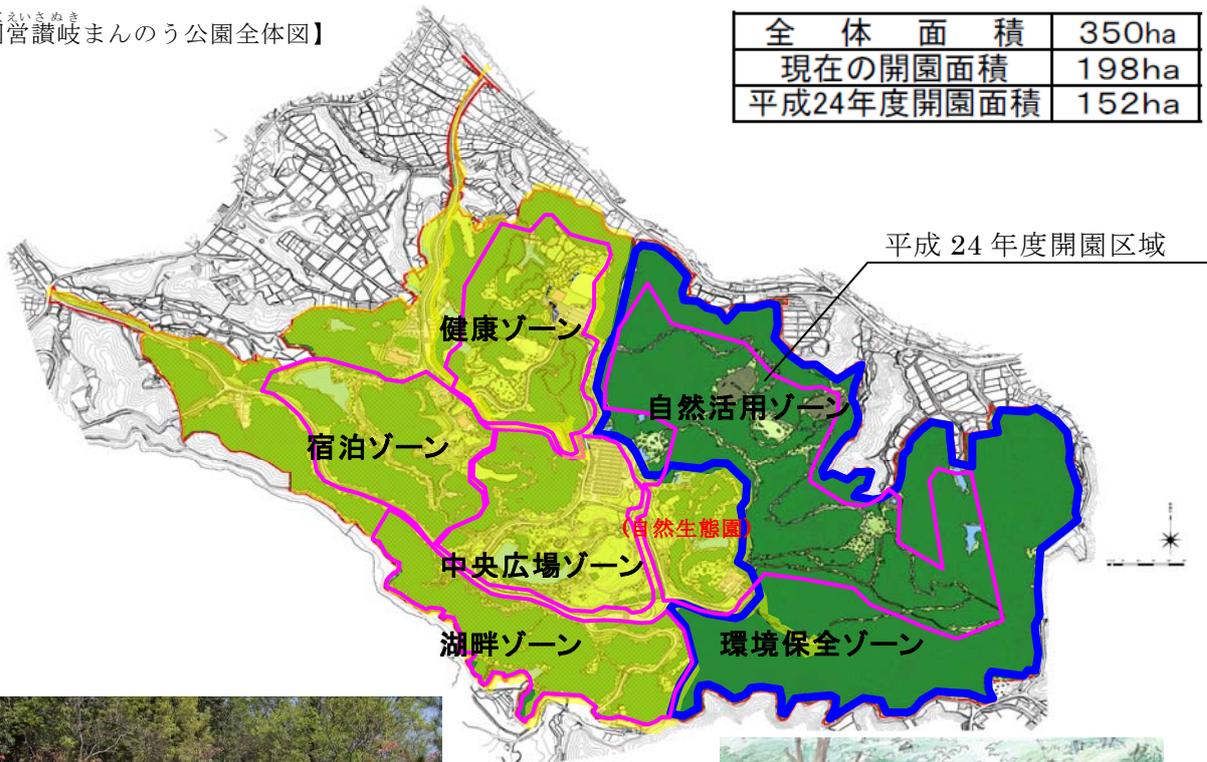
国営讃岐まんのう公園は、わが国最大級のため池「満濃池」に隣接し、豊かな自然と空海ゆかりの文化的土壌を活かし、「人間との語らい、自然、宇宙とのふれあい」を基本テーマに、広域観光ネットワークの中核をなすとともに、四国における文化・スポーツ・レクリエーションの一大拠点となるべく整備を進めている国営公園です。



本公園は、昭和59年度に事業着手し、平成10年に第1期開園を行って以降、順次追加開園を行ってきており、現在開園面積は、約198ha（約57%）となっています。平成24年度の全面開園に向けて、鋭意事業を進めています。

【国営讃岐まんのう公園全体図】

全体面積	350ha
現在の開園面積	198ha
平成24年度開園面積	152ha



郷土種オンツツジを活かした里山環境の整備



散策路の整備イメージ

【期待される整備効果】

・ **レクリエーション・自然体験の場の提供**

自然活用ゾーンの整備により、レクリエーション活動、自然体験学習の場を提供することにより、レジャーや余暇を重視する社会経済情勢のニーズに対応することが出来ます。

・ **自然とのふれあいの場の提供**

香川県の里山でよくみられていたクヌギ・コナラ林やアカマツ林など自然・里山環境とのふれあいの場を提供します。

【平成24年度の予定】

自然活用ゾーンにおける散策路、管理施設等の整備を推進し、平成24年度の全面開園を予定。